

7.標準単価ファイル

①標準単価ファイルの新規作成と単価計算

a.新規作成（標準単価ファイルを新規に作成する）

単価計算について説明します。
ここでは、建築工事の標準単価ファイルを新規作成して、単価計算をします。

- ① 「ファイル」メニューをクリックします。



- ② 「新規作成」をクリックします。



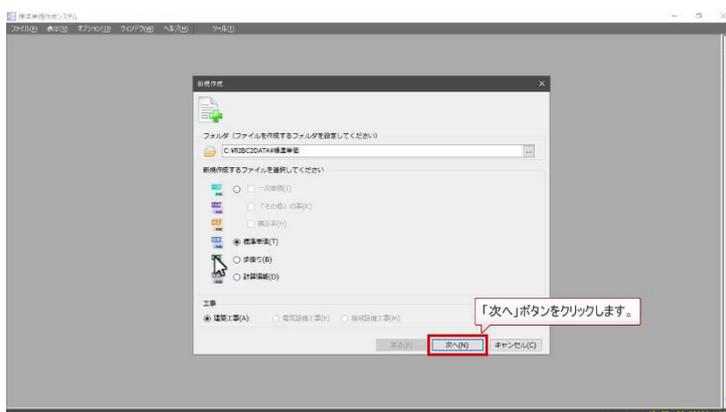
- ③ 新規作成するファイルの中から、「標準単価」を選択します。



新規作成するファイルの工種を選択します。
ここでは、「建築工事」が選択されていることを確認します。



- ④ 「次へ(N)」をクリックします。



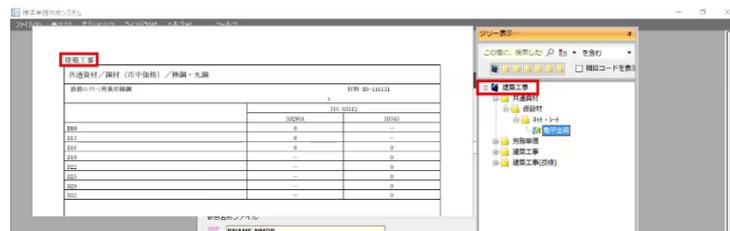
標準単価ファイル名は自動で設定されますが、
 任意のファイル名に修正することもできます。
 ここではデフォルト設定のまま操作を続けます。



タイトル及びサブタイトルについては省略可能です。
 必要に応じて設定をします。



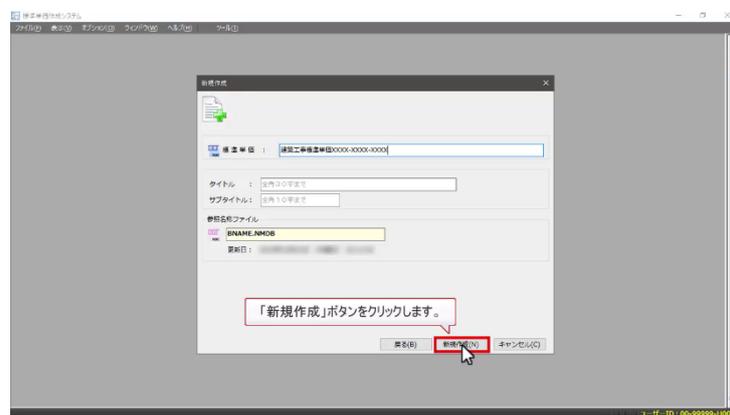
タイトルは、印刷物のヘッダー部分やツリー画面に表示されます。



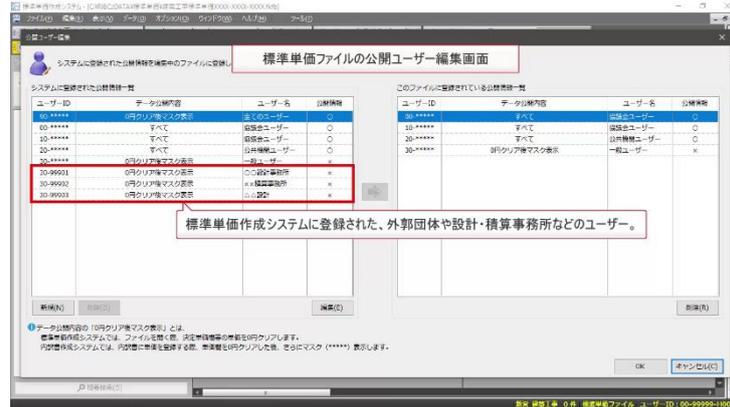
サブタイトルは、内訳書作成システムで標準単価ファイル行を登録したときの
 備考欄に表示されます。
 ここでは省略した状態で操作を続けます。



⑤ **新規作成(N)** をクリックします。



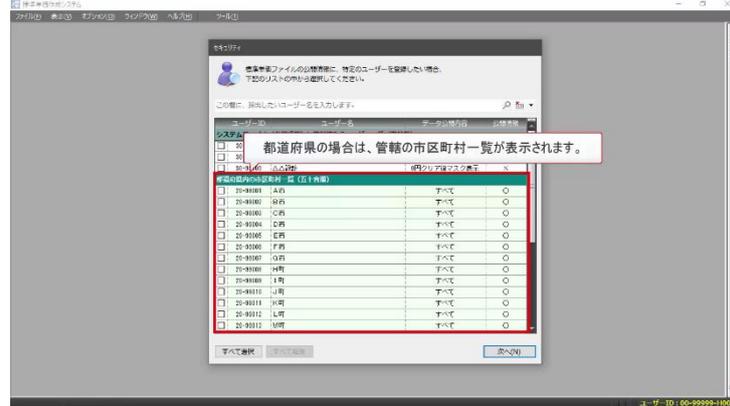
標準単価ファイルを提供または貸与する、
 外郭団体や設計・積算事務所などのユーザーIDを、
 公開情報のシステムファイルに登録しておく



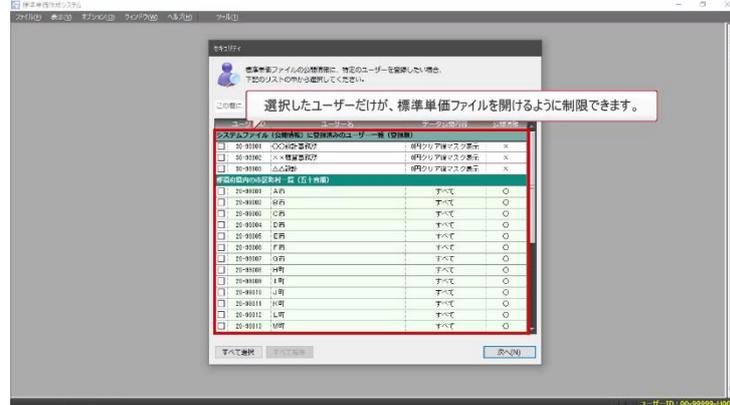
登録済みの外郭団体や設計・積算事務所などのユーザー一覧が表示されます。



また、都道府県の場合は、管轄の市区町村一覧が表示されます。



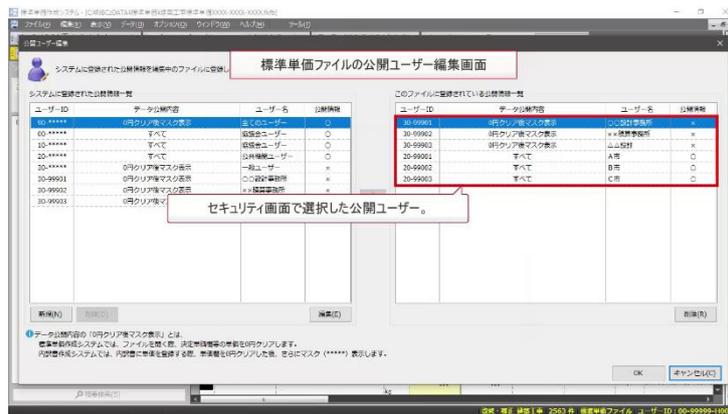
一覧からユーザーを設定することで、設定したユーザーだけが、
 標準単価ファイルを開くことができるように制限することができます。



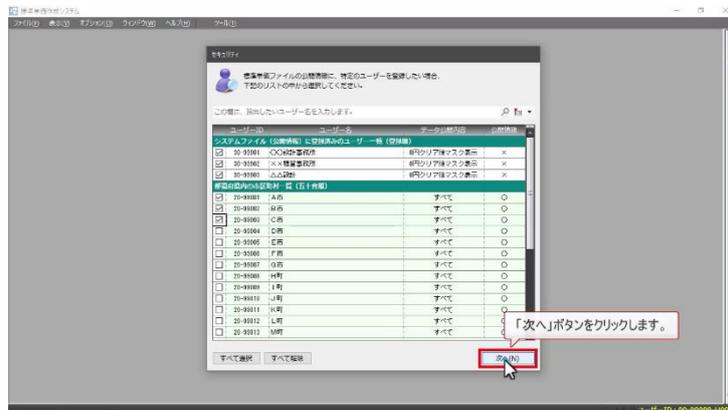
⑥ ここでは、登録済みのユーザー一覧に表示されたユーザーを全て選択します。



⑦ 次に、市区町村一覧の中から、A市、B市、C市を選択します。



⑧ 「次へ(N)」をクリックします。



単価計算後、単価計算に使用した歩掛りファイルの公開情報にも同様の設定がされます。

